

門真ネット企業プレゼン会 Vol. 29

「表面処理で日本の基幹産業を支える！」

パーカー加工株式会社 門真工場 営業 阪野 清 氏



パーカー加工株式会社は昭和 23 年創業以来、表面処理で鉄鋼、自動車、電機、鉄道などの基幹産業から IT など最先端産業に至るまで、ものづくりに欠かせない技術を提供し続けている。本社を東京日本橋に置き、表面処理剤最大手の日本パーカーライジング株式会社を中核とするパーカーグループの主要企業として国内 15 事業所、海外 1 事業所(ベトナム)を有する。その中で門真工場は地域産業に根差すことが使命となっている。

門真工場は江端町にあり、従業員数は 37 名。昨年、城東区の前市工場と統合したばかりである。同社の強みは化成と塗装を一括して行い、品質向上やコスト削減を提供することが可能なパーカープロセスである。提供までには、顧客の希望(機能・性能・コスト)をヒヤリングし、試作を繰り返し行う。また、最小ロットは、最低加工賃さえあれば 1 つから受けることができる。

化成処理とは、金属の上に金属膜をつくる金属めっきと違い、金属の上に処理剤を作用させて化学反応を起こさせ被膜をつくるもの。これにより元の素材とは違った性質を与え、防錆(耐食性)や塗装下地(密着性)、摺動部の初期なじみ等に使用する。

コーティング(塗装)は、製品の外部に施し意匠性や耐食性を高める一般塗装と機械部品の中に固体潤滑処理等を施す機能性塗装があり、得意とするのは後者の機能性塗装である。これらは使用目的と使用環境によって仕様を選択する。機能性塗装は、身近なもので言うとフライパンにフッ素塗装をするイメージ。これによりフライパンに滑り性や離型性、耐熱性を持たせるが、この技術を応用して自動車関連部品や OA 機器部品、精密機器部品、土木・建築材に使用される。例えば、明石海峡大橋や大阪市営地下鉄では、その優れた防錆性や防汚性の技術を高く評価されている。我々の生活をあらゆるところで支えているのだ。営業品目は、リン酸亜鉛(大物小物)・リン酸マンガンを始め、アルミ(三価クロム)・真鍮(ブラズボンド)等で鉄鋼・非金属のあらゆる素材を対象とする。業種別の売上高は、全社で輸送機器の割合が高いが、関西では建材や交通土木、機械プラントが高くなっている。

門真工場独自の取り組みとしては「見える化の推進」がある。前市工場と統合し、扱う商品数だけでなく、処理数や従業員数が増加。また、顧客による工場見学の機会も増えていることから取り組みが始まった。目標は、「誰がやっても、誰が見ても一目でわかるような工場。」各部署で手作りの掲示を作成し、次のような取り組みを行っている。

品質管理課では、過去のトラブルや難しい仕事を文字だけでなく写真でわかりやすく掲示。生産管理課では、「いつ入荷し、いくつ出荷するか」の作業予定表を掲示。また、薬液管理は、狙い値や規定範囲を薬液ごとに図で示す。工務課では、4 S 3 ム、排水管理、啓蒙活動を行い、顧客から預かった品物には状態表示の札を掲げる。

また、「見える化の推進」に加え、改善提案カードを投函するポストを設置している。社員一人につき月に 2 回投函することを目標にしており、昨年(平成 28 年度)は 600 回の改善を行った。その改善効果や提案数によって上位 5 名を毎年表彰している。社員にとってこ

れら会社改善の取り組みは身に付いているものであり、自主的に努めているものだという。意見を提案する機会があり、「会社をより良くしたい」という熱い想いを自然と持てる会社風土がそうさせたのかもしれない。

規模が大きくなって新しい門真工場の今後に期待したい。

**【企業データ】**

企業名：パーカー加工株式会社 門真工場

住所：〒571-0012 門真市江端町 1-19

TEL：072-881-3401

URL：<http://www.parker-kako.co.jp/index.html>